

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

(愛媛県立今治西高等学校伯方分校)

学校番号(14.2)

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習・進路指導 全体的に充実した指導が行われている。造船、海運にも目を向ける指導をお願いしたい。 習熟度の低い生徒に対する学習支援策について、具体的に検討をお願いしたい。 自分の適性が分からない生徒が多い。進路実現に向けて具体的に考えていくことができるよう支援してほしい。</p> <p>(2) その他教育活動全般 生徒指導における教職員の共通認識・共通実践に課題があるように感じる。 正しく学び、正しく伝える人権・同和教育が実践されている。 「伯方企業学」がすばらしい。先生方の尽力に頭が下がる。また、防災教育にも力を入れておりすばらしい。今後も充実した取組をお願いしたい。 生徒会チャレンジがすばらしい。ボランティア精神を広げ、根付かせてほしい。 地域で気持ちの良いあいさつを交わしてくれ、小学生の見本となってくれている。</p> <p>2 学校運営に対する提言等について 「伯方分校に入学してよかった」と保護者が高く評価している点が良い。分校の充実のためにも大切な視点である。 伯方分校のよさを、地域だけでなく近隣の小中学校に対しても、より積極的にアピールしていくとよい。ホームページも伯方分校の魅力がよく表現されている。引き続き、先生方の活躍に期待したい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「伯方企業学」の取組や成果発表を通じて、造船業や海運業の魅力を生徒にしっかり伝えていく。 ・校内外の研修機会を活用しながら「よく分かる」「学力を伸ばす」ための授業改善に取り組むとともに、一人一人の生徒に対して、きめ細やかな個別指導を行うことで必要な学力の定着に努めたい。併せて、生徒理解研修を通じた指導改善にも取り組んでいく。 ・面談の機会を活用して、生徒に自身の適性を把握させるとともに、発達段階に応じた課題を明示するなどしてキャリア発達を促す指導にも力を入れていく。 ・生徒指導に限らず、教育目標の実現のためには、全教職員の共通理解・共通実践が不可欠である。独善的な指導観に陥ることなく、連携・協体制の構築に向けて尽力していきたい。 ・総合的な学習(探究)は、4講座(8研究項目)にわかれ、学年を超えたゼミ形式で実施しており、各講座ともアクティブラーニングが実践されている。引き続き活動の充実化に努めたい。 ・生徒会を中心にボランティア活動(生徒会チャレンジ)や防災地理部の研究発表が行われるなど、地域貢献活動を積極的に展開することができた。次年度以降も継続していくとともに、より多くの生徒の参加を促していきたい。 ・生徒による授業評価を導入して授業改善を図るとともに、一人一人の生徒に寄り添いながら、それぞれの資質・能力を高めていくことができる指導体制の充実化に向けて、業務分担の見直しを含めた業務改善にも取り組んでいきたい。 ・ホームページや学校通信による情報発信に努めるとともに、俳句や郷土芸能、サイクリングイベント等による小中学校との交流活動にも力を入れることで、伯方分校の魅力をアピールしていきたい。